

海洋教育・ビーチクリーン

学校教育目標

- 自ら学び、考え、実践する生徒（知）
- 心豊かで、自他を尊び、思いやりのある生（徳）
- 健康で、根気強く、たくましい生徒（体）

船浦中学校共通実践！一人一人が意識しよう。

礼儀
積極的にかかわる力

挨拶・返事・後始末

元気の挨拶は相手を
思いやる優しさ物事をやり抜く力
責任感

将来に必要な力を船中で身に付けよう！！

Before



11月11日(金)13:50～約2時間
程、ヒナイビーチの清掃・漂着物
除去作業を行いました。今回、本
校自然体験アドバイザーの森本孝
房さんと相山女学園大学の小林か
おり先生が同行して一緒に活動し
てくださいました。1回の作業で
キレイにできるのは限られてます
が、継続して取組を行っていくこ
とや日頃から“自分たちで海を守
ろう”という気持ちを大事にする
ことを確認しました。また、海か
らの漂着物はゴミだけではなくま
せん。流れ着いた椰子の実を陸側
に植付け再生を試みる森本さんの
姿から学ぶ事が一杯ありました。

授業参観



11月10(木)授業参観日の様子です。
4校時1学年の「職場体験」を終えて
の発表がありました。プレゼン作成が十分とは言えませんでした
が、多くの保護者に参観していただき、「感想が聞けたので…
良かった」「各事業所のご協力に感謝」とのお声をいただきました。

→十三日(月)石垣市立新川小学校で開催
された中学生の意見発表八重山地区大会
に本校3年上田一穂さんが竹富町代表と
して出場、優秀賞をいただきました。

第62回童話・お話 八重山地区 第63回意見発表



After

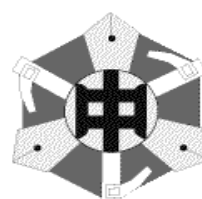


発行

11月 第28号

船浦中学校

校長 宮城裕子



お知らせ

「沃野26号」で
既にお知らせした
入賞作品が届きま
したので改めて↓
ご紹介します。



最優秀賞

「いつもの夕日」
3年 甲斐文一朗

優秀賞

「守ろう この自然」
1年 渡辺舟

「私の好きな西表島 絵画コンクール」

10月26日の第8回スピーチ集会のスピーチ原稿です。ご一読ください。

千代乃さん

スピーチ集会

權良さん

「外反母趾について」

皆さん、外反母趾とは何か知っていますか?今日は外反母趾とは何か、原因、病状、治療法について紹介します。外反母趾とは母趾が外側に傾き曲がった変形のことを言います。65歳以上の女性では、三人に一人が外反母趾を発症していると言われています。外反母趾は母趾だけの問題に限らず、足全体の一部と捉えて他のリスク要因や足部全体の構造なども考慮して診察する必要があります。次に、外反母趾の原因について紹介します。多くの人の一番の原因は靴を履くことで、幅の狭い細くなった靴を履くと、母趾の付け根から圧迫されて変形するという事です。その他にも、筋力の低下も要因となります。太古の昔は手と同じように足も自由に物をつかんだり、横に広げることができました。ですが、進化の過程や生活習慣の変化等によって、徐々に足の親指を横に広げるための筋肉が弱まり、足の横のアーチが崩れて全体的に横に広がるが多くなりました。次に、外反母趾の病状について説明します。外反母趾の典型的な病状は、母趾の関節痛や変形突出部の疼痛です。しかし、母趾の疼痛以外にも様々な病状を発病させる可能性があります。外反母趾の治療法には、保存療法と手術療法があり、保存療法には①靴指導、②運動療法、③装具療法、④薬物療法があります。外反母趾を治療するために日常で気にした方がいいことは、正しい歩行法でウォーキングをすることや自分に合った靴を履くことです。私は外反母趾で悩んでいます。自分のケガを治すために工夫していることは無理をしないということです。できるだけ無理をせずに、痛みが出ない程度に部活をしたり、走ったりしている工夫をしています。今言ったことを生活に取り入れながら、生活していきたいと思います。

充喜さん

「僕の兄」

みなさんは、兄弟はいますか?僕には二つ上の兄がいます。兄はよく海に出かけていて、一緒に遊ぶ事があまりありません。ですが、僕は兄の事を尊敬しています。なぜなら、野球や釣り、モリ突きなどの技術がとても高く、僕はできないことが、兄にはできるからです。兄も言っていたように、僕たちの仲は良く、けんかをした覚えがありません。ですが、家では海がゲームなので、「少しは勉強したら」という気持ちもあります。ですが、兄がいて良かったことがたくさんあります。例えば、ひまがあったら海に行っているの、おいしい魚介料理が食べれたり、二人いないとできないことができたりとたくさん良いことがあります。また、少しわざとっぽいですが、場の雰囲気や和ませてくれます。このように、少し変わった兄ですが、そんな兄がいてくれて良かったです。ですが、あと半年しか兄と過ごすことができません。だから、たくさん海に行ったり、キャッチボールをしたりして、思い出を作っていきたいです。また、僕には、四歳年のはなれた妹と、保育園児の小さい弟がいます。僕はこの兄弟に、尊敬される兄になりたいです。僕は一人では海にいけないけれど、野球で頑張り、すごい!と思われる存在になりたいです。そして、僕と兄のような強い絆を兄弟とつないでいきたいです。

「言霊」

みなさんは「言霊」のことについて知っていますか。「言霊」とは、言葉がもっていると信じられた神秘的な霊力のことです。ただ、言霊のことについて信じていない人もいます。そこで、ある実験結果を紹介したいと思います。まず、なま卵二つを用意してそれぞれタッパーに入れます。一方の卵には、プラスの言葉で話しかけます。「ありがとう」「最高」「うれしい」などです。もう一方の卵には、マイナスの言葉で話しかけます。「めんどくさい」「最低」「うざい」これを一日一回～二回行い、変化を観察します。そうするとなんと!!早くも三日目に驚きの変化が表れました。マイナスの言葉の卵に、「めんどくさい」「最低」「うざい」と言葉を浴びせたその約五秒後に、音をたてるように黄身がパーンと弾けたのです。それから二十四日後には、どちらもカビは生えましたが、マイナスの言葉を浴びせた方の卵は悪臭がしました。プラスの言葉を浴びせた方は、腐ったというより発酵したという感じで良い臭いがしました。これらの結果から、僕は言霊を信じ始めました。そこからぼくは、試合前や大事な時「大丈夫、できる。上手く行く」などと、口に出して自分に言い聞かせていると絶対にそうなるとは限りませんが、自分のやる気が上がったり、本当にそうできる気がしてきます。また、言霊は自分に言い聞かせるだけでなく、人に言われた言葉、言った言葉にも言葉の霊は宿ると言われています。それは人に良い言葉を言われた時も悪い言葉を言われた時も、もしくは言ってしまった時も言葉の霊「言霊」は宿ってしまうのです。でも、僕は口が悪くて強く言ってしまうことが多々あります。そのため、常にプラス思考をもつようにしています。そうすると自分の口からも良い言葉が出て周りもどんどん良い雰囲気になっていくことが分かりました。それでもたまに、自分がイライラして口が悪くなると周りも悪い雰囲気になることが分かりました。言霊は、人を良くも悪くもできる魔法です。その魔法を上手に使うか下手に使うかはその人次第ですが、どうせならこんなすごい魔法は上手にプラスに使った方がいいと思います。みなさんも言葉遣い、声かけは意識してやってみませんか。